

## 第6学年「総合的な学習の時間」学習指導案

1 単元名 郡山リサーチ探偵団

2 単元について

(1) 単元の価値

子どもたちは、これまでに町探検や町内めぐりの活動を通して、自分たちの住む地域に色々な公共施設や商店街、工場、さらには地域の文化や歴史などがあることに気付き、地域についてさまざまな角度から学習してきている。このような学習をしてきている子どもたちは、もっと深く地域に関わり、わが町郡山町の多様な側面に目を向け始めている。そして、さらなる問題を深く追求したいという意欲が高まってきている。

そこで、本単元では、郡山町の文化や歴史、伝統など特色あるものを調べたり、実際に見学したりする活動を通して、自ら郡山町のよさを再発見・再認識し、いろいろな方法でまとめながらみんなに分かりやすく伝えようとする態度を培うことをねらいとしている。また、地域の人々とふれ合い、地域を見つめ直すことを通して、わがふるさとに誇りと希望を持ち、地域に対する愛着をより一層深める態度を育てようとするものである。

(2) 子どもの実態

本学級の郡山町に対する、興味や関心の実態を調査したところ、次のような結果が得られた。

あなたは、郡山町のどんなところが好きですか。(複数回答)

自然	28名	優しい人	3名	空気がきれい	2名
花がきれい	2名	特産物が多い	2名	スパランドららら	2名
静かなところ	1名				

郡山町の自慢できるもの、紹介したいものは何ですか(複数回答)

スパランドららら	18名	自然が多い	15名	レイシ	7名
八重山	5名	八重の里	3名	甲突の池	2名
轟の滝	2名	花尾神社	1名	水がおいしい	1名
文化財	1名				

これからどんな郡山町になってほしいですか。(複数回答)

自然が多い町	17名	きれいな町	9名	お店が多い町	8名
ゴミの少ない町	5名	空気がきれいな町	2名	人口が多い町	2名
リサイクルの町	1名				

あなたは、「総合的な学習の時間」が好きですか。

ア 好き	34名	イ 嫌い	2名
------	-----	------	----

好きと答えた理由

・自分たちで調べ見つける	12名	・みんなで協力して進める	8名
・楽しい	7名	・おもしろい	5名
・パソコンで調べる	2名	・いろいろなことが事が分かる	2名

嫌いと答えた理由

- ・どうやって調べていいかわからない
- ・面倒くさい

郡山リサーチ探偵団では、どんなことについて調べてみたいですか。

観光地	9名	民話	7名	特産品	7名
自然	5名	リサイクル	4名	伝統文化	2名
歴史	1名	町おこし	1名		

調べたことをどんな方法でまとめたり、発表したりしたいですか。(複数回答)

パソコン	8名	新聞	7名	紙芝居	7名	ビデオ	6名
ペープサート	4名	OHP	3名	劇	3名	クイズ	3名
写真	2名	料理	2名	本	2名	踊り	2名

## (2) 考察

自分たちの住んでいる郡山町の自然のすばらしさに目を向けている子どもが多い。また、紹介したいのもスパランドららら(温泉施設)以外は、自然に関するものが多い。さらに、子どもたちの願いも今の自然を大切に、きれいな町であってほしいという希望を持っている。

総合的な学習の時間は、ほとんどの子どもが好きと答えている。その理由として、自分たちで見つけて調べることが楽しい、みんなで協力して進めることがおもしろいなど、総合的な学習の時間のねらいに即していると言える。研究テーマも興味のある8つの分野に分かれているので、計画をたてる段階で、テーマを絞り込む工夫も必要である。また、まとめ方や発表会の方法にも多くの例があり、みんなに分かりやすく伝えたいといった心情を持っている。

## (3) 指導にあたって

以上のようなことを踏まえ、指導にあたっては、次のようなことに留意したい。

「出会う・つかむ」段階では、学校周辺を散策する活動を通して、町や自然の様子などに関心を持たせ、調べてみたいことや不思議に思ったことを考えさせ、学習テーマを決定させたい。

「たてる」段階では、調べてみたいグループに編成し、学習テーマに基づいて見通しを立てさせ、学習内容や学習方法など計画をたてさせたい。その際、学び方についての「調べ方アイテム」を活用させ、支援や助言を行っていきたい。

「調べる」段階では、図書の本やパソコンなどを利用して情報を収集したり、実際に見学して観察したり、体験したりするなど活動の場の設定を工夫したい。また、各グループの活動の取り組み状況や進み具合を把握するとともに、停滞しているグループへの助言や支援を行いたい。

「まとめる」段階では、学習活動を振り返らせ、調べる活動で分かったことを新聞や紙芝居、ビデオ、クイズ形式などにまとめさせたい。また、中間交流発表会を活動の半ばに実施し、グループごとに、お互いの情報を交換し合う場を設定したい。この活動により、他のグループから学んだことを基に、調査結果を見直したり、再度課題を立て直したりしながら進めていきたい。さらに、まとめたことをみんなに発表したり伝えたりする活動を通して、自分や友達のよさ、学習の成果に気付かせたい。

「生かす」段階では、郡山町のことについて学んだことを振り返り、これからの学習や生活に生かすと共に、作品やポートフォリオ、発表などの学習状況などの学習状況等をフィードバックさせることによって、新たな気付きを促すようにしたい。

## 3 目標

- (1) 自分たちが住んでいる地域の文化や伝統、自然などを調べる活動を通して、自ら地域再発見の課題を見つけ、意欲的に取り組むことができる。
- (2) 地域の人々とふれ合い、地域を見つめることを通して、自分が地域の中で生きていることに気付き地域に対する愛着を深めることができる。
- (3) 課題を調べ、必要な情報を整理し、新聞にまとめたりパソコンなどを活用したりして、みんなに分かりやすく表現することができる。
- (4) 活動を通して、自分や友達の活動のよさに気付き、自己の生き方に生かしたりすることができる。

4 指導計画（20時間）

月	過程	活動計画	時間	教師の支援	構成	
5月	出会う	1 郡山町について知っていることを話し合い、興味を持たせる。		<ul style="list-style-type: none"> <li>郡山町の特産品や観光地、民話、伝統芸能など、紹介したいものを自由に出し合う。</li> <li>散策しながら気付いたことや興味を持ったことなどをメモする。</li> </ul>	発見	
	つかむ	2 学校周辺を散策し、町の様子を観察する。				
6月	たてる	3 興味を持ったグループで、学習計画を立てる。				
7月	しる	4 自分たちのテーマについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館での資料収集</li> <li>インターネットの活用</li> <li>電話取材</li> <li>現地取材</li> <li>アンケート調査</li> <li>ビデオ視聴など</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが主体的に活動できるように多様な学習の場を取り入れる。</li> <li>活動が停滞しているグループには、新しい話題を提供したり、活動を提案したりするなどの助言を行う。</li> <li>まとめ方について話し合う場を設定する。</li> <li>まとめ方の分からないグループには、まとめ方の具体例を示すようにする。</li> <li>お互いの情報を交換し合い調査結果を見つめ直すようにする。</li> <li>子どもの活動を励ましたり賞賛したりしながら、意欲を持続させるようにする。</li> </ul>	調べ学習
	べらる	5 調べたことを、まとめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>新聞 ・ 紙芝居</li> <li>ビデオ ・ パソコン</li> <li>OHP ・ ポスターなど</li> </ul>				
9月	まとめる	中間交流発表会を実施する。				
10月	生かす	6 調べたことを発表する。(本時) <ul style="list-style-type: none"> <li>新聞</li> <li>クイズ</li> <li>ポスター</li> <li>踊り</li> <li>パソコン</li> <li>紙芝居など</li> </ul>				
		7 学んだことを振り返り、これからの生活に生かす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品や発表、ポートフォリオ等の学習状況や活動を振り返り、実践意欲や新たな課題意識が生まれるような工夫をする。</li> </ul>			

5 本時

(1) 目標

郡山町のことについて調べたことを、みんなに分かりやすく表現し、お互いに伝え合い、共に学び合う場を通して、自分や友達によさ、学習活動の成果に気付くことができる。

(2) 本時の指導に当たって

本時の指導に当たっては、これまで活動してまとめたことを、グループで発表したり、みんなで認め合ったりする場を設定し、これからの自分の在り方について深まっていくように支援しながら、活動を展開していきたい。

(3) 本時の実際 (19 / 20)

過程	学 習 活 動	時間	活 動 を 高 め る 手 立 て
つ か む  た て る  活 動 す る  ま と め る  生 か す	1 前時までの活動を振り返り、学習の意欲をもつ。	(分)	学習計画表を提示し、前時までの学習内容を想起することができるようにする。
	2 本時の学習のめあてを話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">郡山のよさをみんなに伝えよう。</div>	5	本時の学習の見通しを立てさせ、学習意欲を高めさせるようにする。
	3 発表会の進め方を確認する。	32	係分担や発表会の準備を進め、最終確認を行うよう助言する。
	4 グループごとに発表する。  特産品グループ 観光地グループ 伝統芸能グループ 民話グループ 自然グループ リサイクルグループ		みんなに分かりやすく伝えることができるように、様々な表現方法で発表できるように工夫させる。  自由に考えを交流し合う場を設定し、発表や作品、ポートフォリオなどのよさに気付くようにする。  *活動を通して、まとめたり、表現したりして発表することができる。 (発表, 作品)
	5 今日の活動を振り返る。	8	グループや友達によさや頑張りを賞賛し、互いに認め合うことで満足感を味わうことができるようにする。 振り返りカードを活用し、活動を振り返るようにする。 * 自分や友達の活動を振り返る場を持つことができる。 (振り返りカード, 発表)
	6 次時の学習について話し合う。		作品やポートフォリオなど、活動を振り返り、これからの実践意欲を高めるようにする。